

# News release

2021年2月4日

## 協和キリン株式会社 組織変更のお知らせ

協和キリン株式会社では、次のとおり組織変更を行います。

記

**実施日：**2021年4月1日付

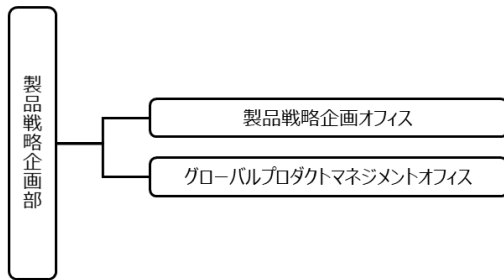
- 変更内容：**
- 1) 製品戦略企画部を分割し、グローバル製品戦略部と製品戦略部を新設する。
  - 2) 研究開発本部に研究ユニットおよび開発ユニットを新設する。研究ユニット下にオープンイノベーション部および各カテゴリR&Dユニットの研究機能、研究機能ユニットを整理・統合し、研究マネジメントオフィスと2つの疾患サイエンス研究所、2つの創薬モダリティ研究所、創薬基盤研究所、分子解析センターを設置する。開発ユニット下に各カテゴリR&Dユニットの開発機能を整理・統合し、開発マネジメントオフィスを設置する。臨床開発センター、バイオメトリクス部および開発推進部を開発ユニット下に配置する。
  - 3) 営業本部に営業デジタル推進室を新設する。
  - 4) 営業本部における現行の13支店を一部統合し、11支店に変更する。  
※本組織変更に関連した当社役員の人事異動については別途プレスリリース「協和キリン株式会社 役員人事異動のお知らせ」を参照

- 変更理由：**
- 1) 日本国内とグローバルでの製品戦略を立案・推進する機能をそれぞれ独立させることにより、それぞれのマネジメント範囲で迅速に高レベルの意思決定、業務遂行を可能とするため。
  - 2) 疾患領域別の組織から機能別の組織に転換することにより、研究・開発それぞれの機能における連携を促進し、スピーディーな意思決定、責任の明確化、リソース配分の柔軟性と即応性を担保するため。
  - 3) デジタルトランスフォーメーションの一環として、営業機能におけるデータガバナンスおよびアナリティクス機能を強化できる体制とし、医療機関に対する情報提供活動およびその関連業務のデジタルシフトを推進するため。
  - 4) 担当地域が近接している一部の支店（北関東・甲信越及び中国・四国）を統合することで営業活動を支援する機能を最適化し、より効率的な支店運営を実現するため。

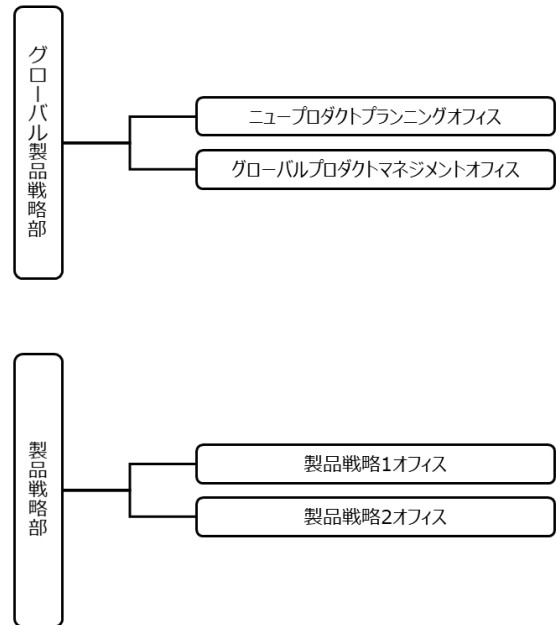
以上

【参考 1 製品戦略部およびグローバル製品戦略部組織図】

【現】



【新】

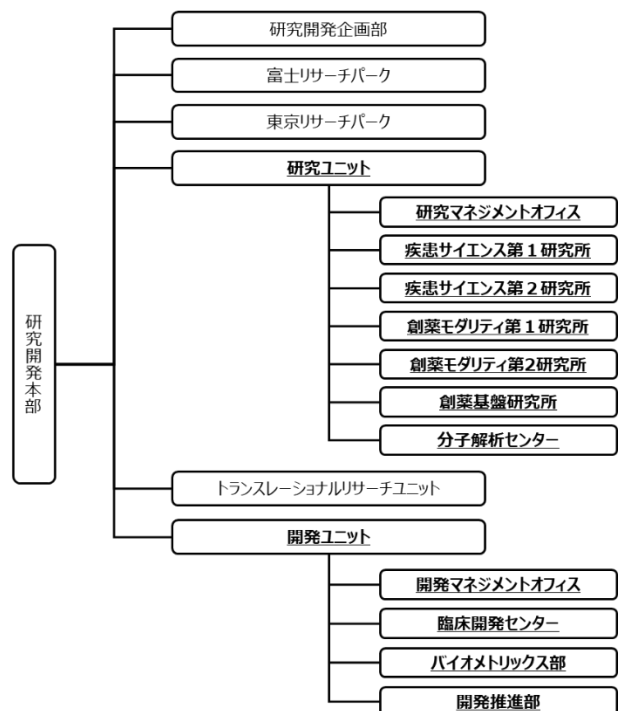


【参考 2 研究開発本部組織図（今回の組織変更に関連する部署を太字下線で表記）】

【現】



【新】



【参考3：営業本部組織図（今回の組織変更に関連する部署を太字下線で表記）】

